



与路小・中学校 学校だより

瀬戸内町立与路小・中学校 学校だより「与路っ子」令和6年度1月号

与路っ子 1

「変革」多い巳年

校長 川井 功作

新しい年がスタートしました。今年も本校の教育活動に際しましてご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、今年は巳（み）年。「巳」は蛇のことです。蛇は冬眠から覚めて地表にはい出し、脱皮を繰り返し成長することから、「再生」「変革」などの象徴といわれています。過去の巳年を振り返ってみると、確かに「変革」の事象が多いです。今年が昭和100年、その節目と重なった巳年がどんな年になるのか。今回は巳年におきた歴史について少しふれたいと思います。

★「蛇の特性」12年サイクルの十二支は、中国・殷の時代（紀元前17世紀～同11世紀）にできたといわれている。日本には「日本書紀」の記述などから、6世紀頃に伝わったとされている。蛇は怖いイメージがあるが、白蛇などその希少性や神秘性から縁起がよく、富をもたらすとして信仰の対象にもなっている。

★「変革」の出来事。古くは大化の改新（645年）や、壇の浦の合戦（1185年）も巳年で、ともに政権が変革した。明治以降では、1869年の戊辰戦争の終結で、明治新政府による新しい日本が本格的に動き出した。まさに日本の再生であり変革であった。1881年には板垣退助が自由党を結成し、政党政治が始まった。1953年テレビ放送の開始。1989年の昭和天皇崩御で、平成という新しい年号が始まった。

★スポーツ界の「変革」「起点」の出来事。1917年東京で開催された第3回極東選手権でサッカー日本代表が初めて国際試合に臨み最多失点の記録で大敗したが、現在のJリーグの大隆盛につながっている。1977年の樋口久子の全米女子プロゴルフ選手権優勝。同年巨人王貞治の本塁打世界記録樹立。2001年マリナーズ・イチローのメジャーデビュー。これらは、いま世界で大活躍するゴルフの松山英樹、野球の大谷翔平につながる起点だったのかもしれない。

2025年はどんな年になるのか。十二支を使った格言があります。「子は繁盛、丑はつまづき、寅は千里を走り、卯跳ねる、辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌は笑い、亥固まる」とあります。ということは、今年の景気も昨年同様、天井のようだ。誰にとっても「実（巳）を結ぶ年」になりますように。

芸術鑑賞教室

1月15日（水）、東京から二十六世観世宗家、観世清和先生にお越しいただき「能」を鑑賞しました。「能」を芸術まで引き上げた世阿弥の子孫である観世清和先生が700年の時を超え、「羽衣」「紅葉狩り」「土蜘蛛」等、本物の舞いを披露してくださいました。また、「老松」は子どもたちと一緒に謡いながら、舞ってくださり、とても得がたい体験となりました。



給食集会

1月23日（木）、給食週間の一環で、大島支庁や瀬戸内町の水産課の方に来ていただき、水産業についての座学と魚のさばき方体験がありました。座学では奄美群島の漁業について、興味深そうに聞いていました。また、10kgのキハダマグロの解体を見たり、実際にカツオを子供たちが捌いたりと有意義な時間となりました。



書き初め大会

1月11日（土）、土曜授業にて書き初め大会を行いました。児童生徒それぞれが好きな言葉や今年目標などを考え、前日までの練習を経て、書き上げることができました。作品は校内と郵便局に展示していますので、ぜひ多くの方に見ていただきたいです。



ドリームスピーチ

1月11日（土）、土曜授業にて今年目標や将来の夢を発表するドリームスピーチを行いました。

地域の方にも参観いただきながら、一人一人が自分の思いを発表することができました。

これからも目標・夢の実現に向けて頑張りますので、応援よろしくお願い致します。



おもな2月の行事

- 20（木）心の教育講演会
- 21（金）家庭学習強化週間（～26日）
- 26（水）中学校学年末テスト（～27日）
- 28（金）学校評議員会（給食試食会）

